

検査と技術 第2巻 総目次 (1974年1月～1975年3月)

本誌は暦年単位で巻数を数えますが、内容的には4月～3月をサイクルとして編集しておりますので、読者の便宜のため各巻の総目次は翌年3月までを含めて作成いたします。()内の数字は巻-号を示します。

マクロとミクロ (各号6ページ) ……佐々木憲一
脾臓 (2-1), リンパ節 (2-2), 脾臓 (2-3), 甲状腺 (2-4), 副腎 (2-5), 下垂体 (2-6), 小腸 (2-7), 大腸 (2-8), 筋肉 (2-9), 骨・関節 (2-10), 目 (2-11), 尿路系 (2-12), 男性性器 (3-1), 女性性器 (3-2), 胆嚢, 胆管 (3-3)

クローズアップ (各号8ページ)

清水一枝 (2-1), 川端邦弘 (2-2), 武沢春雄 (2-3), 小野一男 (2-4), 曾我紀美子 (2-5), 小太刀充, 藤沼裕明 (2-6), 平沢太郎 (2-7), 後藤清 (2-8), 織田島弘子 (2-9), 吉岡環 (2-10), 山口正 (2-11), 前川芳明 (2-12), 佐竹幸子 (3-1), 内田容子 (3-2), 本永秀夫 (3-3)

ひとこと (各号10ページ)

医療体系と臨床検査 ……武見 太郎 (2-1)
若い検査技師の皆さんへ ……木村亮太郎 (2-2)
若き臨床検査技師諸君のために ……小林 種一 (2-3)
重い荷物を背負って ……柴田 進 (2-4)
念々念すべきこと ……春日 豊和 (2-5)
測定の方法と評価の論理 ……土肥 一郎 (2-6)
MEと検査技師 ……阿部 裕 (2-7)
医学研究と臨床検査 ……中島 章 (2-8)
農村医学の立場から ……若月 俊一 (2-9)
医師会立臨床検査センターと検査
技師 ……斎藤藤二郎 (2-10)
科学する心 ……神田 博 (2-11)
サイトスクリーナーの活動 ……田中 昇 (2-12)
単体から複合体へ ……永井 諄爾 (3-1)
臨床検査の基本 ……木島 滋二 (3-2)
愛と忍耐と宗教 ……金子 仁 (3-3)

病人と病気と病院 (各号12ページ)

管理部門 ……黒田 幸雄 (2-1)
病院給食 ……原沢 美智 (2-2)
薬局 ……龍原 徹 (2-3)

輸血部 ……小島 健一 (2-4)
放射線部 ……大沢 忠 (2-5)
中央滅菌材料室 ……戸畑ナツ子 (2-6)
廃棄物処理に関する諸問題 ……富田 仁 (2-7)
病歴室 ……吉岡 昭正 (2-8)
病院建築と検査室 ……大場 則夫 (2-9)
救急医療の体制づくり ……宇山 理雄 (2-10)
集団検診のシステム ……市瀬 護国 (2-11)
予防医学の考え方 ……小沼 正哉 (2-12)
老人の社会福祉 ……甲賀 春一 (3-1)
医療保険 ……森田 好則 (3-2)
日本の医療 ……砂原 茂一 (3-3)

病気のはなし (各号16ページ)

脾臓の病気 ……中尾 憲 (2-1)
リンパ節の病気 ……糸賀 敬 (2-2)
脾臓の病気 ……内藤 聖二 (2-3)
甲状腺の病気 ……長滝 重信 (2-4)
副腎の病気 ……屋形 稔 (2-5)
下垂体の病気 ……白井 敏明 (2-6)
小腸の病気 ……松永 藤雄 (2-7)
大腸の病気 ……川上 澄 (2-8)
筋肉の病気 ……木下 真男 (2-9)
骨, 関節の病気 ……永野 柁巨 (2-10)
目の病気 ……船橋 知也 (2-11)
尿路の病気 ……三木 誠 (2-12)
男性性器の病気 ……三木 誠 (3-1)
女性性器の病気 ……鈴木 秋悦 (3-2)
胆嚢, 胆管の病気 ……亀田 治男 (3-3)

臨床検査技師のための物理学 (各号20ページ)

……………三上 智久
電気・1 (2-1), 電気・2 (2-2), 電気・3 (2-3)

臨床検査技師のための生物学 (各号24ページ)

……………和田 優
生殖 (2-1), 発生 (2-2), 遺伝のしくみ (2-3)

臨床検査技師のための化学 (各号28ページ)

.....吉田 光孝
化学反応・10 酵素反応・1 (2-1), 化学反応・11 酵素反
応・2 (2-2), 化学反応・12 酵素反応・3 (2-3)

基礎から応用へ (各号 20 ページ).....三上 智久
換気力学 (2-4), 周波数解析 (2-5), 分光計測 (2-6),
デジタル計測 (2-7), 溶液の分離・1 (2-8), 付表 遠
心力換算用ノモグラム (2-8) 40, 溶液の分離・2 (2-
9), 周期波形の計測 (2-10), 生体の電気的特性 (2-
11), エネルギーと生体 (2-12), 記録装置 (3-1), 熱
の授受と伝播 (3-2), 生体と電極 (3-3)

基礎から応用へ (各号 24 ページ).....佐藤やす子
ナメクジウオから人間へ・1 (2-4), ナメクジウオから
人間へ・2 (2-5), ナメクジウオから人間へ・3 (2-6),
ナメクジウオから人間へ・4 (2-7), ナメクジウオから
人間へ・5 (2-8), 実験用動物——その生物学・1 (2-9),
実験用動物——その生物学・2 (2-10), 実験用動物——
その生物学・3 (2-11), ヒトの生物学・1 (2-12), ヒト
の生物学・2 (3-1), ヒトの生物学・3 (3-2), ヒトの生
物学・4 (3-3)

基礎から応用へ (各号 28 ページ)
(2-4~2-9).....渡辺富久子
(2-10~3-3).....坂岸 良克
インドフェノール反応 (2-4), ヨウ素-デンプン反応
(2-5), ビウレット反応 (2-6), アルブミンと色素の結
合反応 (2-7), キレート生成反応・1 (2-8), キレート
生成反応・2 (2-9), シッフ反応とPAS染色 (2-10),
ハンチ反応とホルムアルデヒドの定量 (2-11), モリ
ブデン酸, タングステン酸およびそれらのヘテロポリ
酸による呈色反応 (2-12), コレステロールの非水系
呈色反応 (3-1), 血清酵素の Rate assay (3-2), サイ
クリック AMP とその定量 (3-3)

実習日誌 (各号 32 ページ)

医療従事者の厳しさを思う.....谷 満理子 (2-1)
人間形成の場としても.....花田 和子 (2-2)
実習時代にしかできないことを

積極的に.....足立 陽子 (2-3)
たとえ短い期間でも.....安藤 俊悦 (2-4)
病院実習に思う.....板野 肇子 (2-5)
生理検査にとまどいを感じた病

院実習.....大谷 京子 (2-6)
理想と現実のギャップに悩む.....米原ヤス子 (2-7)
常に疑問を, そして妥協せず.....木村 雅英 (2-8)
臨地実習3か月半の時.....阿部 倫子 (2-9)

技師への道の1ページ.....大町 早苗 (2-10)
実習に意欲を.....工藤 徳次 (2-11)
実習あれこれ.....盛内 睦子 (2-12)
初心忘るべからず.....池本 正生 (3-2)
3か月の間に.....桜田なおみ (3-3)

最近の検査技術 (各号 33 ページ)

アイソエンザイム.....中山 年正 (2-1)
寄生蠕虫症の免疫学的診断法.....辻 守康 (2-2)
螢光薄層クロマトグラフィー.....久保 博昭 (2-3)
原子吸光分析法.....村中日出夫 (2-5)
遠心による自動化学分析機.....斎藤 正行 (2-6)
血小板機能検査法.....松田 保 (2-7)
酵素抗体法.....星野 宗光, 他 (2-8)
フローボリュームメーター.....佐々木英忠, 他 (2-10)
アフィニティー・クロマトグラ

フィー.....藤井 節郎, 他 (2-11)
ヘマログ.....入江 裕, 他 (2-12)
ガスクロマト・マススペクトロ
メーター.....諸貫 吉雄 (3-1)
Pseudomonas aeruginosa およ

びその類縁菌の同定.....藪内 英子 (3-2)
生体反応解析に役立つオートラ
ジオグラフィー.....重松 昭世 (3-3)

座談会

自動分析を斬る..... (2-1) 52
太田 拔徳, 池田 清子, 深田 靖彦, 鳥居 賢治,
北村 元仕〈司会〉

病理解剖と技師..... (2-2) 52
吉村 忍, 宇佐美一彪, 中島 邦彦, 清水 一男,
金子 仁〈司会〉

国際細胞検査士試験をふり返って..... (2-3) 52
石束 嘉男, 堀内 文男, 大和田多恵子, 国実 久秋,
高橋 正宜〈司会〉

検査技師——その喜びと悩み..... (2-4) 33
吉田真理子, 徳地 幹夫, 河上 嘉秀, 久城 英人,
仁木偉達夫〈司会〉

衛生検査学会を終えて..... (2-9) 33
吉崎 悦郎, 田尻 睦, 村尾 久雄, 中尾 満,
金山 昭平〈司会〉

マスターしよう基本操作 (各号 41 ページ)

医学写真の撮り方.....三橋 昭仁 (2-1)
血清分離のしかた.....富田 仁 (2-2)

電極の付け方……………村崎 義紀, 他 (2-3)
採血法……………秋山 淑子, 他 (2-4)
微生物検査に関連した滅菌法…徐 慶一郎, 他 (2-5)
病理検査室におけるメスとき

 の実際……………内海 邦輔, 他 (2-6)
培地の作り方……………東堤 稔 (2-7)
テスターの種類とその使い方……………新川 時夫 (2-8)
細胞診のための塗抹, 固定……………浦部 幹雄, 他 (2-9)
マイクロピペッティング……………宮地 隆興, 他 (2-10)
ガラス電極 pH メーターの取
 り扱い……………奥 重信 (2-11)
希釈と分注……………鈴木 達男 (2-12)
動物の採血法……………鈴木 潔 (3-1)
尿沈渣標本の作り方……………林 康之 (3-2)
ガラスのテクニック……………平野 光康 (3-3)

学園だより (各号 46 ページ)

文京女学院医学技術科…………… (2-1)
大阪府立公衆衛生学院臨床検査部…………… (2-2)
杏林短期大学衛生技術科…………… (2-3)
神戸常盤短期大学衛生技術科…………… (2-4)
高知学園短期大学衛生技術科…………… (2-5)
栃木県臨床検査技師学校…………… (2-6)
東京清瀬臨床検査技師養成所…………… (2-7)
大東医学技術専門学校…………… (2-8)
新潟大学医学部附属臨床検査技師学校…………… (2-9)
広島医学技術専門学校…………… (2-10)
日本医学技術学校臨床検査科…………… (2-11)
天理医学技術学校…………… (2-12)
熊本大学医学部附属臨床検査技師学校…………… (3-1)
東洋公衆衛生学院臨床検査技師養成科…………… (3-2)
麻布公衆衛生短期大学衛生技術科…………… (3-3)

おかしな検査データ (各号 49 ページ)

膠質反応の解離……………中山 年正 (2-4)
Albstix と尿タンパク定量値の
 わずかな違い……………中山 年正 (2-5)
入院したら血清総タンパク質が
 低下……………中山 年正 (2-6)
血清 LDH 活性の異常低値……………中山 年正 (2-7)
血清 ALP 活性の異常高値……………中山 年正 (2-8)
血清カリウムの異常高値……………中山 年正 (2-9)
硫化水素非産性のプロテウス・

 ミラビリスの同定……………小栗 豊子 (2-10)
血清ビリルビン値の異常……………小林一二美 (2-11)

H₂S を産生しない *Citrobacter*

 をご存じですか?……………小栗 豊子 (2-12)
誤って同定されやすい腸球菌……………小栗 豊子 (3-1)
血清ビリルビン値について……………小林一二美 (3-2)
塗抹陽性培養陰性……………小栗 豊子 (3-3)

医学の進歩をになった人々 (2-3 まで各号 49 ページ,
 2-4 以下各号 50 ページ)

アレクサンダー・フレミング・1~3 (2-1~
 2-3)……………中溝 保三
秦佐八郎・1~3 (2-4~2-6)……………中山 沃
桂田富士郎・1~3 (2-7~2-9)……………中山 沃
セオボールド・スミス・1~3 (2-10~2-12) 飯田 広夫
ルードウィヒ・アショフ・1~3 (3-1~3-3) 赤崎 兼義

医学用語集 (2-4~3-3 各号 53 ページ) ……山中 學

あなたとわたしの検査室 (2-3 まで各号 57 ページ, 2-4
 以下各号 54 ページ)

心電図をとる時の注意は?……………井川 幸雄, 他 (2-1)
採血について……………堀籠 章史 (2-2)
Looney-Walsh 法におけるアラビアゴムの
 性質, 作用機序について……………降矢 熒 (2-3)
ポルフィリン検査について……………浦田 郡平 (2-4)
検査室における感染予防は?……………小栗 豊子 (2-5)
化学検査の採血時期について……………市田 篤郎 (2-6)
尿中タンパク検出について……………林 康之 (2-7)
検量線の描き方……………北村 元仕 (2-8)
β-リポタンパク測定法の免疫沈
 降法について……………伊藤 朗 (2-9)
ラジオイムノアッセイについて……………宮井 潔 (2-10)
白血球分類について……………服部 理男 (2-11)
キット試薬と自製試薬はどちら

 が有利か……………松村 義寛 (2-12)
メタクロマジーについて……………高橋 博行 (3-1)
試験紙について……………斎藤 正行 (3-2)
組織染色理論の解説書を……………畠山 茂 (3-3)

検査室に必要な数表 (各号 55 ページ)

 透過率と吸光度の換算表 (2-4), 数学定数, ほか (2-5),
 自然対数 (2-6~3-3)

技術講座

生 化 学 (2-1~2-3)……………大場 操児 58
 臨床検査の“ものさし”について (2-1), 検査室とキ

ット (2-2), 自動機器の購入と臨床化学検査室合理化の考え方 (2-3)	10), 膿分泌物の検査法 (2-11), 痰の培養検査 (2-12), 咽頭粘液の検査法 (3-1), 血液の培養検査 (3-2), 髄液の培養検査 (3-3)
(2-4~3-3).....野本 昭三 (2-8 のみ北村元仕) 60	病 理 (2-1~2-3).....鬼頭 花枝 66
比色分析と検量線 (2-4), 標準溶液の作り方 (2-5), 標準液と検体試料間の色調の差 (2-6), 標準液とコントロール血清 (2-7), 化学検査とH ₂ O (2-8), 除タンパク法の種類と特色 (2-9), 検体の保存 (2-10), キャリーオーバーの発生 (2-11), 分析操作における混和をめぐって (2-12), 界面活性剤の効用 (3-1), 光度計とセルについて (3-2), 臨床化学検査の準備の進め方あれこれ (3-3)	体内色素と病原体の染色 (2-1), 神経組織(脳)の染色 (2-2), 膝ラ氏島細胞 (A, B, D) の染色 (2-3)
血 液 (2-1~2-3).....小沼 哲 60	(2-4~3-3) 検体の処理法・1~1268
血液凝固検査・1 (2-1), 血液凝固検査・2 (2-2), 血球鑑別にあたって (2-3)	(各回の個別テーマ)
(2-4~3-3) 偶数号: 大竹順子, 奇数号: 秋山淑子 ...62	胃.....高木スミ子 (2-4)
血小板算定法 (2-4), 赤血球抵抗試験 (2-5), 赤沈 (2-6), 部分トロンボプラスチン時間 (2-7), 血漿フィブリノゲンの測定法 (2-8), 血餅退縮能 (2-9), トロンボプラスチン形成試験 (2-10), LE細胞試験 (2-11), 線維素溶解現象の検査方法 (2-12), 好中球アルカリホスファターゼ染色 (3-1), 鉄染色 (3-2), PAS染色 (3-3)	脳, 神経.....清水 一男 (2-5)
血 清 (2-1~2-3).....竹内 直子 62	硬 組 織.....清野 和夫 (2-6)
溶血反応 (2-1), 補体 (2-2), 補体結合反応 (2-3)	婦人性器.....油井 慎暉 (2-7)
(2-4~3-3).....64	肺.....河又 國士 (2-8)
ABO 式血液型判定法藤原 ムチ (2-4)	針 生 検.....山内 勝彦 (2-9)
Rh 式血液型判定法藤原 ムチ (2-5)	電子顕微鏡.....宮本 博泰 (2-10)
不完全抗体検査法・1.....藤原 ムチ (2-6)	組織化学(1).....鈴木 裕 (2-11)
不完全抗体検査法・2.....藤原 ムチ (2-7)	組織化学(2).....鈴木 裕 (2-12)
交差適合試験.....藤原 ムチ (2-8)	組織化学(3).....鈴木 裕 (3-1)
梅毒血清反応・1.....堀越 晃 (2-9)	造血臓器.....河又 國士 (3-2)
梅毒血清反応・2.....堀越 晃 (2-10)	心臓・血管.....深沢 哲雄 (3-3)
梅毒血清反応・3.....堀越 晃 (2-11)	生 理 (2-1~2-3).....石山 陽事 68
梅毒血清反応・4.....岩田 進 (2-12)	スパイログラフによる肺換気機能検査のコツ (2-1), 電気生理検査機器 (心電計, 脳波計) の故障 (2-2), 電気生理検査機器の安全な取り扱い (2-3)
赤血球凝集反応.....堀越 晃 (3-1)	(2-4~3-3).....57
間接 (受身) 凝集反応.....堀越 晃 (3-2)	シグナルとノイズ・1~12
抗ストレプトリジンO (ASO)	石山陽事, 村崎義紀, 根岸 勇, 近藤美佐子
価測定.....堀越 晃 (3-3)	臨床側からみたアーティファクト
細 菌 (2-1~2-3).....小栗 豊子 64	江部 充 (2-11) 59
細菌の培養法・2 (2-1), 薬剤感受性検査 (2-2), 臨床細菌検査法の概略 (2-3)	一 般 (2-1~2-3).....相賀 静子 70
(2-4~3-3)小栗 豊子 66	髄液検査・1 (2-1), 髄液検査・2 (2-2), 一般検査室で使用する器具の選び方 (2-3)
尿の培養検査・1 (2-4), 尿の培養検査・2 (2-5), 胆汁の検査法 (2-6), 糞便の検査・1 (2-7), 糞便の検査・2 (2-8), 嫌気性菌検査・1 (2-9), 嫌気性菌検査・2 (2-	(2-4~3-3).....72
	検体の取り扱い方・1 尿.....春日 康造 (2-4)
	検体の取り扱い方・2 便.....針生 昌子 (2-5)
	検体の取り扱い方・3 穿刺液.....針生 昌子 (2-6)
	喀痰の基礎知識.....針生 昌子 (2-7)
	PSP 排泄試験と濃縮試験.....真重 文子 (2-8)
	尿糖定量試験の精度と定性試験.....真重 文子 (2-9)
	尿タンパク定量法の問題点.....真重 文子 (2-10)
	尿沈渣結晶と尿路結石の分析.....真重 文子 (2-11)
	尿 5-HIAA 定性試験と尿 VMA
	定性試験.....猪狩 淳 (2-12)
	尿比重の屈折計による測定.....平沢 政人 (3-1)
	尿沈渣鏡検成績の再現性.....河喜多龍祥 (3-2)

一般検査の特徴, 範囲について…林 康之 (3-3)	
そ の 他	
学校・養成所卒業者の試験合格率……………井ヶ田勝弘 (2-1) 30	
臨床検査技師学校・養成所卒業者の就職先……………井ヶ田勝弘 (2-2) 40	
ニュース	
第20回臨床病理学会総会開かる……………(2-3) 39	
衛生検査技師会の歩みと学会……………(2-4) 56	
一般臨床検査士資格認定試験実施要領抜粋……………(2-5) 56	
第15回東北衛生検査学会運営要領……………(2-6) 56	
第42回全米衛生検査学会印象記……………高原喜八郎 (2-8) 56	
日本衛生検査学会について……………河喜多龍祥 (2-9) 56	
第6回日本臨床検査自動化研究会を迎えて……………茂手木皓喜 (2-10) 56	
お知らせ	
臨床検査技師・衛生検査技師学校一覧……………(2-7) 56	
4月号から本誌の内容が変わります……………(2-3) 40	
第11回関東甲信衛生検査学会開催ご案内……………(2-9) 27	
第11回脳波・筋電図技術講習会開催……………(2-10) 39	
月刊誌「臨床検査」臨時増刊……………(2-10) 40	

1974 コールターユーザーズ・カンファレンス開催案内……………(2-10) 59	
沖縄見聞録……………吉田 光孝 (2-11) 56	
二級臨床病理技術士資格認定試験実施要領……………(3-2) 56	
4月号から本誌の内容が変わります……………(3-3) 56	
学会印象記	
第21回日本臨床病理学会……………松永 清輝 (2-12) 56	
第25回電気泳動学会……………大竹 皓子 (3-1) 56	
第4回日本脳波・筋電図学会……………石田 哲浩 (3-2) 59	
略語シリーズ	
(2-12) 61, 71 (3-1) 59 (3-2) 15, 23, 27, 61, 67, 71 (3-3) 54, 63, 69	
国家試験問題	
解答と解説……………本誌編集委員会 (2-1~2-3) 37, (2-4~3-3) 72	
切取りカード (各号巻末)	
試薬の組成……………坂岸 良克	
培地の組成……………坂崎 利一(2-1~2-5), 田村 和満(2-6~3-3)	